

平成27年 4月 21日

会長就任のご挨拶

一般社団法人 東京ビルディング協会
会長 高木 茂

会長就任にあたり、ご挨拶申し上げます。

4月21日開催の理事会におきまして、東京ビルディング協会の会長を拝命いたしました。昨年6月、日本ビルディング協会連合会の会長をお引き受けいたしました。このたび、その連合会の中核団体である東京協会の会長に就任することとなり、身の引き締まる思いで一杯です。高木丈太郎・前会長には23年の長きにわたり東京協会をご指導いただき、誠に有難うございました。諸先輩や会員の皆さまが長年にわたって築いてこられた実績を踏まえ、皆さまとともにビル事業の発展とビル業界の振興に努め、ビルオーナー唯一の団体に寄せられている信頼と期待に応えていく所存です。

日本経済は、昨年の消費税率引上げ以降、足踏み状態にありましたが、株価の回復、企業業績に改善の兆しが見えるなど明るさが戻ってまいりました。年初の賀詞交歓会で「経済の好循環を確実なものに」と申し上げましたが、政府が掲げる成長戦略の着実な推進によって、日本経済の再生が早期に実現することを願っています。

オフィスマーケットについても、空室率の改善と賃料への波及という都心エリアにおける市況の回復傾向が徐々にその周辺部へと広がりつつあります。こうした事業環境の好転が確かなものになっていくことを期待しています。

オフィスビルは、テナント企業の知的生産の場として日本経済を支える重要な「経済インフラ」であるだけでなく、魅力ある都市の景観や機能を支える「都市インフラ」としての中心的な役割を担っています。また、東日本大震災の教訓を踏まえ、オフィスビルには防災機能の強化や環境性能のより一層の向上などが求められています。

首都・東京は、2020年オリンピック・パラリンピックの開催に向け、国際競争力を備えた魅力ある都市へと生まれ変わっていこうとしています。東京を基盤とする東京ビルディング協会として、会員の創意工夫とエネルギーを結集し、東京の再生、都市機能の再

構築に協力してまいります。

会員の皆さまには、これまで以上のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。